

市長から公共施設整備計画

説明

9月18日(金)午前、市議会議員協議会が開かれ、尾花市長から「公共施設の再整備について」2.和歌山市人口ビジョン及び和歌山市まちづくり構想の創生総合戦略「競争」の説明がありました。

公共施設の再整備は、国庫補助を活用して、①伏虎中学校跡地に市民会館を移

転(建て替え)と匠大業学部を誘致、②雄湊小学校跡地に大学を誘致、③本町小学校跡地に市立認定こども園とこども総合支援センターを建設、④南海和歌山駅駅前再整備として図書館の移転(建て替え)と駅前自動車駐車場の新築など、⑤図書館、市民会館の跡地に生涯学習センター(教育研

究所)や少年センターなども配置)、⑥地場産業振興センター機能をわかちかた場に移転、⑦中央卸売市場の再整備(道の駅やほうらい荘の機能も検討)、⑧南三ツツの設置、⑨少年自然の家のリニューアルなどを2016(平成28)〜2021(平成33)に行い、総額は163億4千万円で国の補助を約4億円見込んでいるとのこと。以下、参考に。

こころちは日本共産党

たたかいはこ水からだ

政府による戦争法の強行採決への怒りが日に日に増しています。安倍自公政権は国民が忘れることを願っているようです。かまうはいきません。たたかいはこ水からだ

たくさんの方が抗議行動を行っています。私も連日街頭へ出て抗議の声を上げています。車から歩道からたくさんの方が手を振って応援してくれていることに心とんが湧いてきます。戦争法の可決はとも、残念なことですが、多くの方が主権者として自主的に声をあげた姿に明るい未来も見えました。私もこの運動を通じて



さかいちか子 (参院選学区)

ナント8年ぶり 第20回和歌山赤旗まつり

11月8日(日)
10:00~15:00
片貝津公園
参加費 1,000円
(モザ店お買い物券 200円付)
高校生以下無料
障害者無料
記念講演は
小池 泉 参院議員
大門みち子 参院議員
あいよつ
南バのく後援会の
イベントもあります。

戦争法反対ロングラン宣伝

9月16、17の両日、15時から19時、JR駅前を取り組まれた戦争立法反対ロングラン宣伝。「強行採決反対」などのプラカードを掲げたり、ビラ入りポケットティッシュを配ったり、5分間ずつハンドマイクで訴えたりしました。

日本共産党市議員も全員参加。私、ひめだは両日とも16時から17時まで参加し、それを5分間マイクを握り16日は、戦争立法が抑止力になるというが、戦争の最も確かな抑止力は、憲法9条だと、17日は特別委員会強行採決されたが、戦争立法阻止に立ち上がったシールズなど若い人たちと共同し、戦争法反対の運動を続けようと呼びました。

50年党員のお話を聞く会

9月18日(金)日本共産党50年党員のお話を聞く会に、私、ひめだも参加。今年、市会議員を引退した藤田忠広さんも今年はこの会に参加した。

50年党員として出席。今年(は住金)2人、開電、サカ王という大経営での党活動について、話を聞かせてもらいました。